Press Release

neos

各　位

2013 年 12 月 2 日

会社名　ネ　オ　ス　株　式　会　社
代表者名　代表取締役社長　池　田　昌　史
（コード番号：3627　東証第 1 部）

NTT ドコモが提供する写真の保存・整理サービス「フォトコレクション」の iOS 版アプリを開発支援

～3D 描画エンジン『MatrixEngine』の搭載により Android 版と同一の操作性を実現～

モバイル、インターネットソリューションを手掛けるネオス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：池田　昌史　以下ネオス）は、この度、株式会社 NTT ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤　薫　以下 NTT ドコモ）が提供しているスマートフォン向け写真保存、写真整理サービス「フォトコレクション™」*1 において、新たに提供を開始する iOS版「フォトコレクション」アプリの開発を支援しました。

「フォトコレクション」は、写真や動画を5GBまで無料*2 でクラウドに保存できるサービスです。スマートフォンで撮影した写真・動画や、パソコンに保存している写真・動画が自動的にクラウドにアップロードされ、スマートフォンに加えて、自宅のパソコンやタブレットからも見ることができます。

ネオスは「フォトコレクション」において、Android 版クライアントアプリ、スマートフォン向け Web アプリ、PCクライアントアプリ、PC 向け Web アプリなどの開発支援を行っており、今回は、新たに NTT ドコモが提供を開始する iOS版クライアントアプリの開発も支援することになりました。

iOS 版「フォトコレクション」アプリでは、Android 版に搭載されている、株式会社クラウズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山形　誠）と共同事業展開している3D描画エンジン『MatrixEngine』を搭載することにより、『MatrixEngine』の特徴であるマルチプラットフォーム機能により、短期間の開発で Android 版「フォトコレクション」アプリと同一のUIや操作性を実現いたしました。

【サービスイメージ】







©NTT DOCOMO

neos

■ MatrixEngine とは

「MatrixEngine」は、リッチでスムーズなUIやアプリを制作するためのオーサリングツールと描画エンジンの総称です。制作したコンテンツは、Web（CSS、Canvas、WebGL）、ネイティブ（Android、iOS）、Tizen、FirefoxOS など、マルチプラットフォームの環境で動作させることが可能です。

「MatrixEngine」を用いることで、高パフォーマンスでリッチなコンテンツが短期間・低コストで開発することができます。

今後もネオスは、最先端の技術・コンテンツを駆使し、豊かなサービスを提供してまいります。

*1 対応機種、ご利用条件など、詳しくは「ドコモのホームページ」でご確認ください。

*2 別途 sp モード®契約（月額 315 円）が必要となります。

＜ネオスについて＞

【商　号】ネオス株式会社
【本　社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1　住友不動産神田ビル 2 号館
【U R L】http://www.neoscorp.jp/
【設　立】2004 年 4 月
【代表者】池田　昌史
【グループ事業内容】
◆ソリューション事業：アプリケーション・コンテンツ・ウェブにおける総合的な技術、ノウハウを応用して、顧客ニーズに対応したソリューションの提供を行う事業
◆プロダクト＆サービス事業：開発したソフトウェア・システム・コンテンツ等のプロパティをライセンス、ASP サービス、コンシューマー・サービス等を通じて展開する事業

＜クラウズについて＞

【商　号】株式会社クラウズ
【本　社】東京都千代田区岩本町 3-9-17　スリーセブンビル 10F
【U R L】http://www.clouds-inc.jp
【設　立】2002 年 9 月
【代表者】山形　誠
【グループ事業内容】
◆システムインテグレート(SI)事業本：受託開発（大規模受託・中小規模受託）　／　自社パッケージ OEM
◆プラットフォーム事業本部：サーバー保守　／　納品後ソフトウェア保守　／　自社サービス

＜このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先＞

ネオス株式会社
担当：　管理部　広報／山﨑　細川
Email：info@neoscorp.jp
TEL：03-5209-1590　FAX:03-5209-1591
〒101-0041　東京都千代田区神田須田町 1-23-1　住友不動産神田ビル 2 号館
http://www.neoscorp.jp/

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。